

ALCの変遷

2024/11/01	横浜美術館サービス再開
2023/09/01	石橋財団アーティゾン美術館アートリサーチセンター加盟
2021/04/01	国立工芸館加盟
2020/04/01	吉野石膏美術振興財団加盟
2020/03/31	横浜美術館サービス一時休止、国立映画アーカイブ脱退
2019/04/01	国立国際美術館、東京都美術館加盟
2018/10/22	サイトをバイリンガル化（「美術図書館横断検索 /ALC Search」）
2018/04/02	「美術図書館横断検索」サイトをリニューアル
2018/04/01	国立映画アーカイブ加盟
2014/07/01	トップページの「美術図書館連絡会（ALC）について」を書き換え、「美術図書館連絡会加盟要件」を追記
2012/06/29	Webcat から CiNii Books (NII) へ横断検索対象を変更
2011/07/01	神奈川県立近代美術館加盟
2009/01/26	『展覧会カタログ総覧』（日外アソシエーツ）刊行
2007/07/18	東京都江戸東京博物館加盟
2007/06/24	第1回野上紘子記念 アート・ドキュメンテーション学会推進賞受賞
2007/06/01	東京国立博物館加盟
2007/04/01	NACSIS Webcat (NII) への横断検索に対応
2007/03/06	展覧会カタログ即時寄贈プログラム開始
2007/01/21	国立新美術館加盟（東京国立近代美術館との合同OPACによる）
2007/01/01	東京都写真美術館加盟
2005/03/28	国立西洋美術館加盟
2004/12/01	横浜美術館、雑誌書誌・所蔵情報公開
2004/03/01	東京国立近代美術館、東京都現代美術館、横浜美術館の3館により美術図書館連絡会（ALC）結成、横断検索システム公開

美術図書館関係者の皆さまへ 新規加盟のご案内

日本の美術文献を総合的に検索できるツールとして、国内外からますます注目される「美術図書館横断検索 /ALC Search」。美術情報共有のために一つの図書館でできることは限られています。「ALC Search」のさらなる拡大・強化を目指して、私たちは美術図書館の新規加盟を歓迎します。

美術図書館連絡会 加盟要件

1. 美術および関連分野の資料を重点的に収集していること。
2. OPAC（オンライン図書検索システム）がインターネットに公開されていること。
3. 横断検索システムで検索しヒットした資料へのアクセスが保証されていること。
 - ・資料の閲覧環境が整えられていること。
 - ・必ずしも定時の開室でなくともよい。予約閲覧でも可。
4. 日本目録規則（NCR）等に準ずる書誌情報の精確さが維持されていることが望ましい。
5. ALC Search 参加のための初期および保守費用が確保されていること。
6. 展覧会カタログ等の即時寄贈プログラムに参加することが望ましい。

美術図書館連絡会加盟に関する問い合わせ先

<https://alc.opac.jp/search/help/inqform.php>



掲載の内容は2025年4月現在のものです。

©The Art Library Consortium

supported by 株式会社ブレインテック

美術図書館横断検索

ALC Search

<https://alc.opac.jp/>



美術図書館連絡会

The Art Library Consortium (ALC)

美術図書館連絡会

The Art Library Consortium (ALC)

美術図書館連絡会 加盟館

美術図書館連絡会とは

美術図書館連絡会（ALC: The Art Library Consortium）は、美術および関連分野の調査研究を支援するため、日本国内に所在する研究資源へのアクセス向上を図る図書館コンソーシアムです。

東京国立近代美術館、東京都現代美術館、横浜美術館の3館により結成され、2004年3月1日に各館蔵書の一括検索を可能にする「美術図書館横断検索」サイトを公開しました。この美術図書館横断検索の開発と公開が評価され、2007年6月に第1回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会推進賞を受賞しました。

横断検索システムの提供と共に、自館の展覧会カタログを刊行後速やかに他の加盟館へ送付し、展覧会期中に他館での閲覧サービスに資する「展覧会カタログ等の即時寄贈プログラム」も行っています。

2024年11月現在、加盟館は14館を数えます。

ALC 関連文献

水谷長志「美術図書館横断検索 by ALC：その公開と課題」『アート・ドキュメンテーション研究』12巻（2005年）、27-34頁。

https://artscape.jp/study/digital-achive/10151622_1958.html

川口雅子「日本の美術情報国際発信の夜明け——美術作品や文献をめぐる3つのプロジェクト」artscape（2019年01月15日号）

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jads/12/0/12_KJ00007112586/_article/-char/ja/

石橋財団アーティゾン美術館

神奈川県立近代美術館

国立工芸館

国立国際美術館

国立新美術館

国立西洋美術館

東京国立近代美術館

東京国立博物館

東京都江戸東京博物館

東京都現代美術館

東京都写真美術館

東京都美術館

横浜美術館

吉野石膏美術振興財団

※50音順、2024年11月現在

検索システムの使い方

検索ページの種類について

「すべて検索」では、展覧会カタログ・図書、雑誌を含めた検索ができます。求める資料の種別が明確な場合には「展覧会カタログ・図書検索」「雑誌検索」をそれぞれ利用されることをお奨めします。

検索方法について

検索ボックスにキーワードを入れて検索すると、結果の一覧が表示されます。項目（出版者・出版年等）を指定して検索したい場合は「項目別検索」をご利用ください。

検索結果は、画面左側の「表示切替」（館名等）で切り替えて表示することができます。

検索結果一覧の項目部分（タイトル、著者名等）をクリックすると、結果を並び変えることができます。

ご希望の資料名をクリックすると、所蔵館が表示されます。閲覧を希望される館の名称をクリックすると、各館の書誌詳細画面が別ウィンドウで開きます。各図書室の資料状況ならびに利用案内をご確認の上ご来館ください。また画面左下の「外部サイト」リンクをクリックすると、現在の検索条件で該当の外部サイトを検索した結果を別ウィンドウで表示します。

